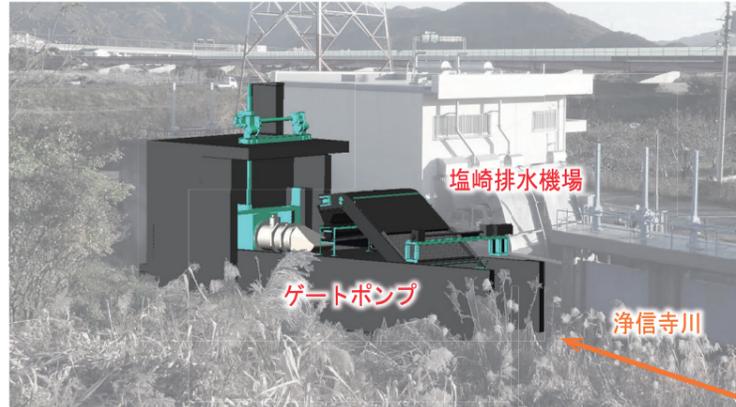


## 塩崎遊水地整備に伴う内水対策

- 塩崎遊水地の周囲堤整備に伴い、これまで内水の氾濫原であった範囲が減少することから、既設の塩崎排水機場（浄信寺川流末から聖川へ排水）にゲートポンプ（ゲートとポンプが一体となった排水ポンプ）を追加整備し、内水被害の軽減を図ります。
- ゲートポンプは、県営農村地域防災減災事業（湛水防除事業）と連携し塩崎排水機場に整備後、長野市で管理を行います。



※検討段階のイメージ図であり、今後の検討により変更が生じる場合があります。

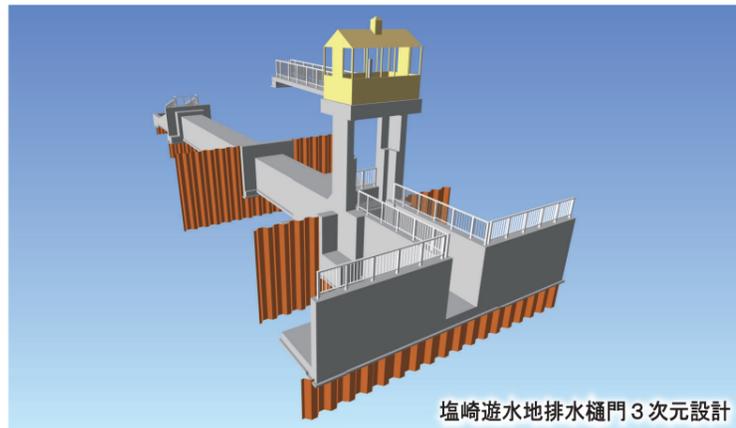
## 地域との合意形成に向けた取組

- 塩崎遊水地の整備にあたっては、地元の皆様により令和3年11月に「塩崎遊水地整備対策委員会」を組織いただき、地権者をはじめ関係する皆様との各種調整を行っていただいております。
- これまでに、地元説明会の開催や調整、遊水地の水理模型実験状況を視察いただくなど、さまざまな場面でご協力をいただきながら事業を進めています。



## デジタル・トランスフォーメーション（DX）の取組

- 国土交通省では、インフラ分野におけるデータとデジタル技術を活用し、社会資本や公共サービスを変革する取組を推進しています。
- 塩崎遊水地の整備にあっても、計画、調査、設計段階から3次元モデルを導入し、その後の施工、維持管理も含めた一連の建設生産・管理システムの効率化、高度化に取り組んでいきます。



塩崎遊水地排水樋門3次元設計

国土交通省 北陸地方整備局  
千曲川河川事務所

〒380-0903 長野市鶴賀字峰村 74  
☎ 026-227-7611 (代表)  
受付時間：9:00～17:00 (土日祝日を除く)  
🌐 <https://www.hrr.milt.go.jp/chikuma/>



事務所HP



信濃川水系  
緊急治水対策  
プロジェクトHP

令和7年8月版

～みんなでつなぐしなのの川～

信濃川水系（千曲川）緊急治水対策プロジェクト

「日本一の大河」上流から下流まで流域一体となった防災・減災対策の推進



# しおざき 塩崎遊水地整備



国土交通省 北陸地方整備局  
千曲川河川事務所



## 令和元年東日本台風豪雨水害への対応

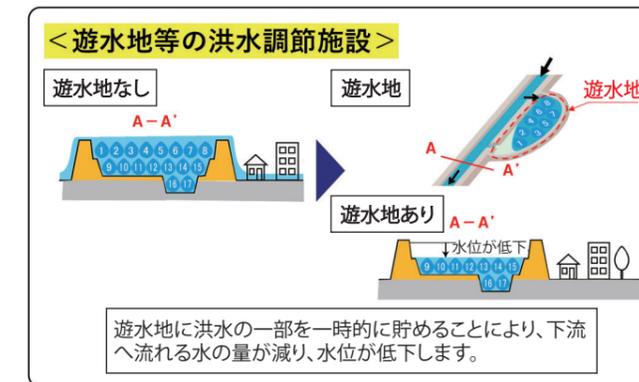
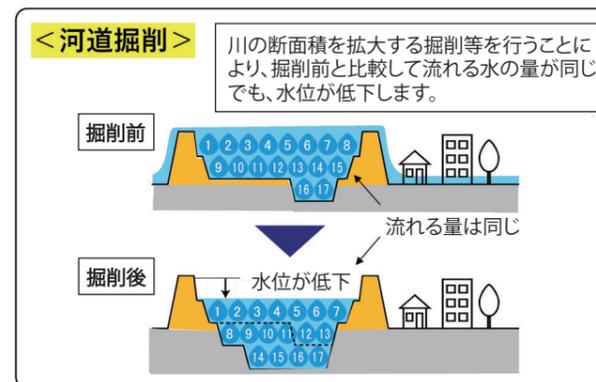
- 令和元年10月の令和元年東日本台風の襲来により、信濃川水系の上流域を中心に記録的な豪雨となりました。
- 長野市穂保地先では千曲川の堤防が決壊し、千曲川上流域から信濃川中流域の広域にわたって、堤防の越水や内水による家屋の浸水など、流域全体で甚大な被害が発生しました。
- これを受け、信濃川水系では令和2年1月に、「信濃川水系緊急治水対策プロジェクト」を策定し、国、県、市町村が連携して、流域一体となった防災・減災対策を推進しています。



長野市北東部での浸水被害状況

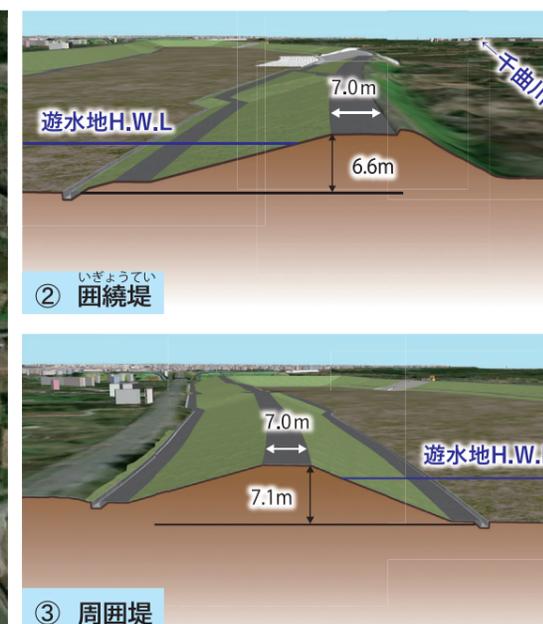
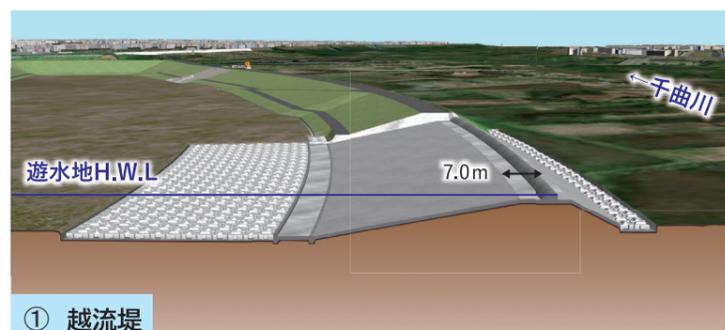
## 緊急治水対策プロジェクト — 水位を下げるための対策 —

- 洪水時の河川水位を低下させる取組として、堤防整備・河道掘削による洪水流下断面の拡大とともに、洪水を一時的に貯水する遊水地の整備を行います。



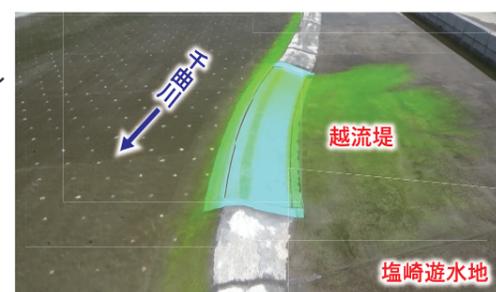
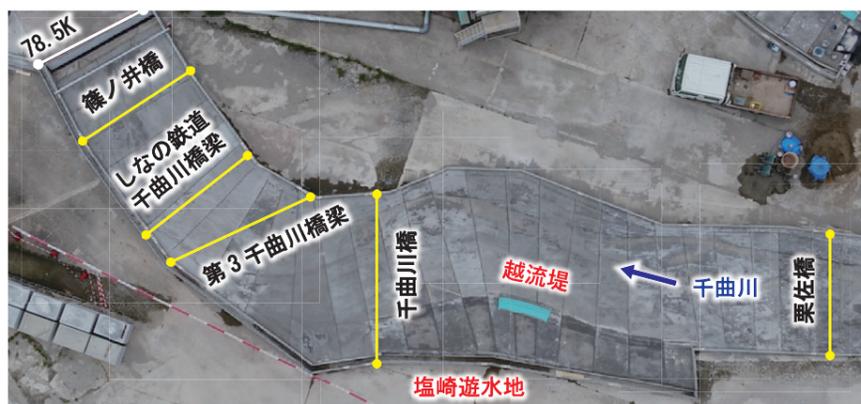
## 塩崎遊水地の整備内容

- 塩崎遊水地は、長野市篠ノ井塩崎地区を事業地として、囲繞堤となる千曲川の堤防と周囲堤の整備、遊水地内の掘削により遊水地としての器を整備して、貯水容量を確保します。
- 併せて、囲繞堤から洪水を取り込むための越流堤、一時的に貯留した洪水を、洪水のピーク後に排水するための樋門の整備を行います。



## 塩崎遊水地の設計、水理模型実験の実施

- 塩崎遊水地の設計にあたっては、実際の工事の実施に先立ち、机上での数値計算を行うとともに、実物の1/80の模型を製作し水を流すことにより、遊水地への洪水の流入状況や洪水調節量の確認を行っています。



項目	内容
再現範囲	本川河道、遊水地、付帯施設
模型縮尺	1/80
模型範囲	78.25k ~ 82.50k
模型規模	水路延長66m、模型面積460m <sup>2</sup>
付帯設備	給水管、流量測定設備、整流槽、下流端水位調節設備、排水路

## プロジェクトによる効果

- 遊水地整備、河道掘削を実施することにより令和元年10月洪水に対して、水位を堤防高以下に低下させる効果が得られ、緊急治水対策プロジェクトの目標である「令和元年東日本台風洪水における千曲川本川からの越水等による家屋部の浸水を防止」を達成することが可能となります。

